

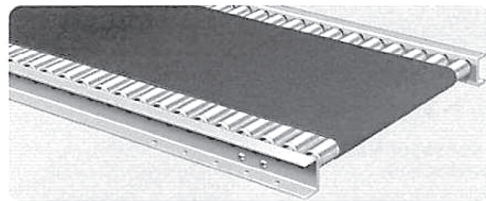


Invention & Innovation

**NITTA** ニッタ株式会社

ローラーコンベヤ用ベルト

駆動付ローラーコンベヤを平ベルト化する



ローラーコンベヤの



- ・ 搬送する物が変わってきた。
- ・ ローラーのスキ間に 挟まる、跳ねる、巻き込む
- ・ コンベアを更新・増設したくない



**解決します！**

既設のローラーコンベヤの仕様から  
ベルトの長さを計算して 輪の状態ではめ込む

ストレッチ性のベルトなのでテンション機構が無くても大丈夫！



ベルト種類：標準タイプ

傾斜搬送タイプ(スベリ防止)

滑りタイプ(幅寄せ・スライディング)

見積をするには下記仕様を確認下さい。

- ・ ローラー径 ・ ローラーピッチ(間隔)
- ・ ローラー幅 ・ ローラー本数(推奨は~10本まで)

蛇行しないように前後のローラーにスリーブを付ける

現地調査～取付も行います。

例えば...

ローラー径	φ48.6
ベルト長さ	2.2
拡張率	2.0%

φ48.6、75<sup>mm</sup>ピッチ  
5本の所に取り付けたい  
⇒周長742<sup>mm</sup>のベルトになる。

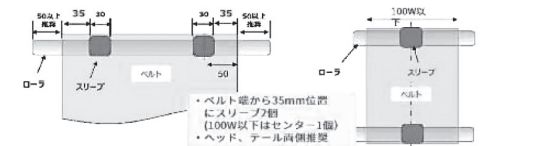
ローラー径	75 P	100 P	50 P	75 P
1本数	300	340	271	291
2本数	448	546	399	408
3本数	595	742	506	538
4本数	742	938	624	683
5本数	889	1134	742	791
7本数	1036	1330	859	918
9本数	1183	1526	977	1046
11本数	1330	1722	1095	1173
13本数	1477	1918	1212	1300
15本数	1624	2114	1330	1428

\*拡張率は、安定信頼性の高いベルトを使用される場合の一般的な値(2%伸張)の参考です。  
 最新測定、転写等による、転写誤差などの場合は設計計算による必要量(伸張率)の把握が必要となります。  
 広幅ベルトで搬送品、積付品が移動する場合は、伸張率を1.5%にする事も推奨いたします。

注：ローラーにベルトを走行させる用スリーブ(SV-303A-BL)が必要となります。詳細は弊社までお問い合わせ下さい。



スリーブ取付位置



ベルトの継ぎ目は段差無し  
(フィンガージョイント)